



明日の包装を考えて—。

TOPACK

株式会社 トパック

本 社：〒547-0002 大阪市平野区加美東6丁目15番10号
Phone:06-6792-7341 Fax:06-6794-3074

TOPACK CO.,LTD.

6-15-10, Kamihigashi Hirano-ku, Osaka 547-0002, Japan
Phone:81-6-6792-3776 Fax:81-6-6794-3074

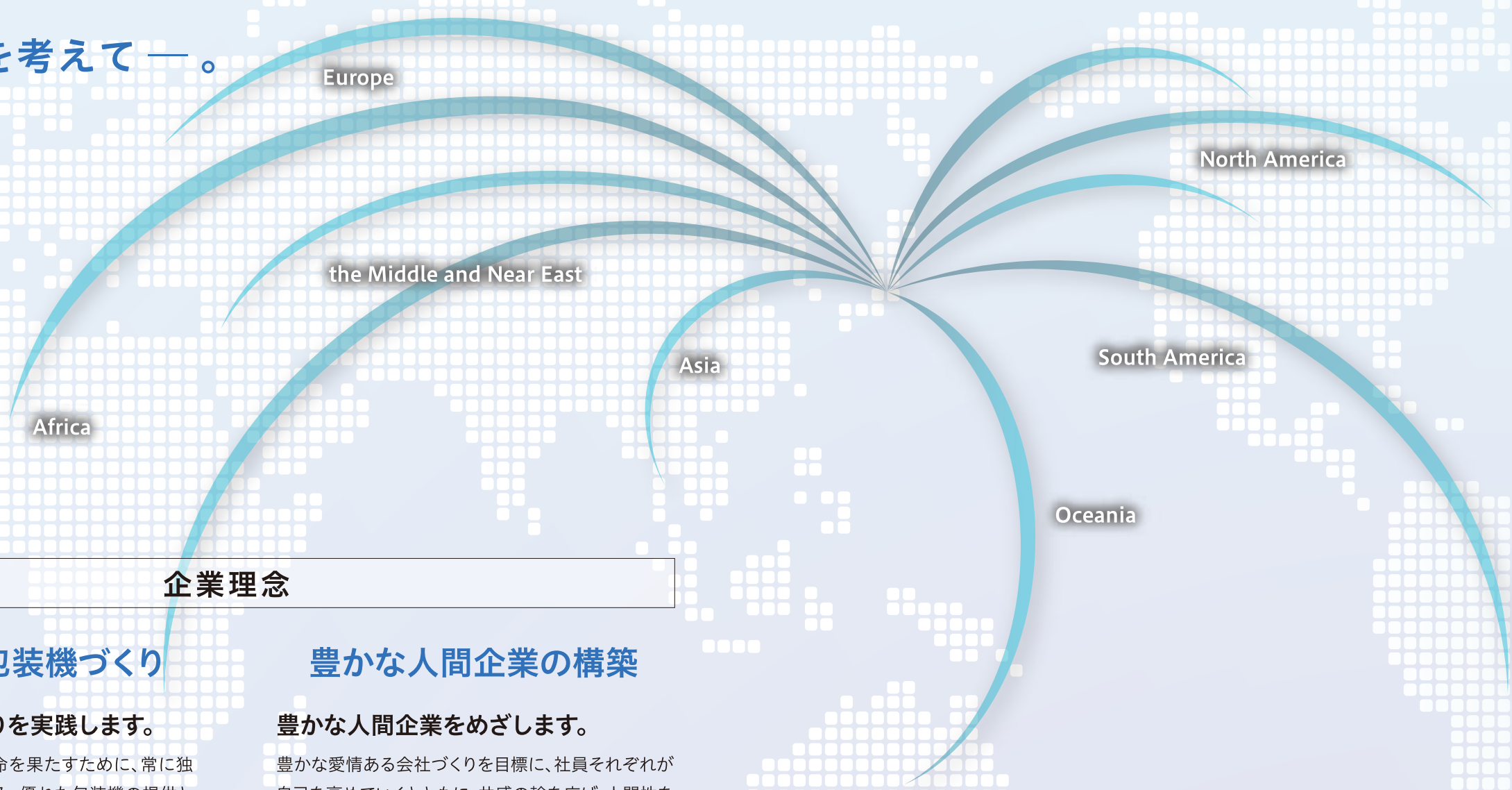


www.topack.co.jp

Corporate Profile

OUR MISSION

明日の包装を考えて—。



企業理念

より優れた包装機づくり

優れた包装機づくりを実践します。

製造メーカーとしての使命を果たすために、常に独創的な技術開発に取り組み、優れた包装機の提供ときめ細かいサービスの実践をめざします。

豊かな人間企業の構築

豊かな人間企業をめざします。

豊かな愛情ある会社づくりを目標に、社員それぞれが自己を高めていくとともに、共感の輪を広げ、人間性を大切にした企業としての理想をめざします。

顧客、社員、社会のため、 よりよい協力関係の追求

和を大切に、よりよい協力関係を築きます。

「社員は会社のために、会社は社員のために存在する」という考え方を大切にし、企業、社員、関係各グループが互いに理解を深め、“顧客のため、社員のため社会のため”によりよい協力関係を築き上げていくことをめざします。

優れた人材の育成

発想は自由、行動は1つ。

社員1人1人の自由な発想と豊かな個性を尊重するとともに、旺盛なチャレンジ精神を持って、一丸となって行動できる人材の育成を図り、社員と会社との実りある成果の追求をめざします。

多様な業界で導入されているトパック製品 各業種に精通した経験・ノウハウが強みです

内容物を充填して包装する—。

工程は同じでも、業界・業種によって求められる品質やスペック、外せない要件は異なります。アセプティック(無菌環境下)充填が求められる食品・医薬品と、速度と安定性が求められる工業製品など、業種ごとのご要望に的確に対応できるのがトパックの強みです。また、半世紀にわたり積み上げてきた自動充填包装の技術を海外へも展開しており、世界各国の文化やニーズに沿った、独自のご要望にも細やかに対応しています。

SOLUTION SERVICE

**万全のサービス体制
お客様のご要望にきめ細かく対応いたします。**

**製造工程全体を見据えた包装プラントを
トータルにご提案します。**

お客様ラインの生産性を向上し、利益率を高めていくことがトパック製品の役割です。そのためには、自動充填包装機の提供にとどまらず、包装工程の全体をトータル設計する必要があります。トパックでは、包装前の原料管理から計量・投入などの前工程、充填・包装後の集積・収束・検査捺印などの後工程までを一連の流れで設計、ご提案できるノウハウを備えています。

**信頼性・安全性を徹底追及した
品質管理体制を築いています。**

すべてのお客様にご満足いただける包装機をご提供するため、トパックが創る包装機のほとんどはオーダーメイドです。そのため機械の組立、調整段階においては、日々発生する問題をお客様と情報共有しながら完成させる仕組みを構築しています。包装機をお届けする直前には、関係者全員集合の上で品質判定検査を実施し、外観検査、仕様検査、機能検査などを行い、厳密な品質管理体制を確立しています。



**お客様の課題を、しっかりとらえる。
コミュニケーションを大事にする
お客様サポートが特徴です。**

自動充填包装の課題は、お客様の生産効率化などの目標と一体のもの。そうした詳細なニーズを捉えるため、トパックではお客様サポートの体制を重視しています。結果、多くのお客様から「現場の問題解決が的確で細やかだ」と高い評価をいただいています。つねに最適な「解」を提供できるよう、生産現場を大切に、お客様とのコミュニケーションを重ねる取り組みを続けています。

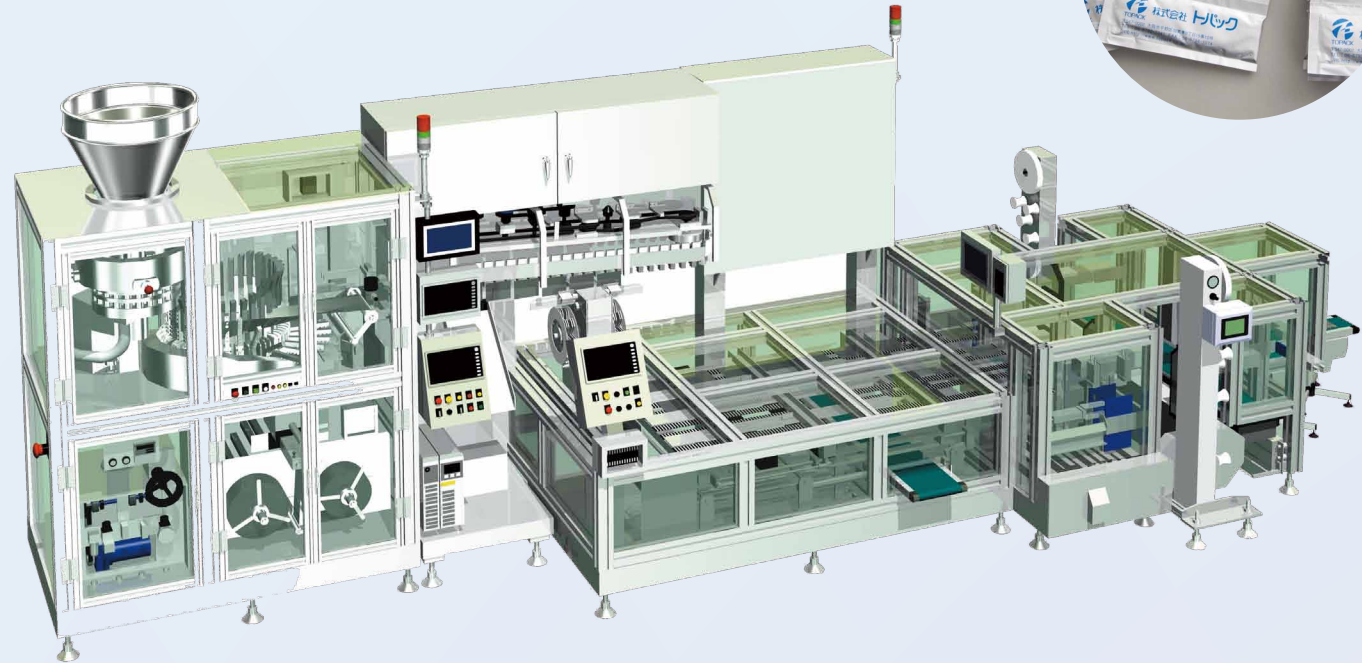


**社会ニーズを先取りした研究、
オーダーメイドを実現する開発が強みです。**

食品や医薬品をはじめとする商品の品質・安全を守るために不可欠な包装機は、社会変化に非常に敏感です。トパックでは持続可能な社会の実現に向け、包装機にできることは何か考え、基礎研究を重ねています。そして消費者ニーズに応える新しい商品の開発にお役に立てるよう、技術開発に余念がありません。社員の3分の1がエンジニアという技術者集団として、オーダーメイドの包装機を実現する開発力で、お客様の期待にお応えしています。

PACKAGING SOLUTION

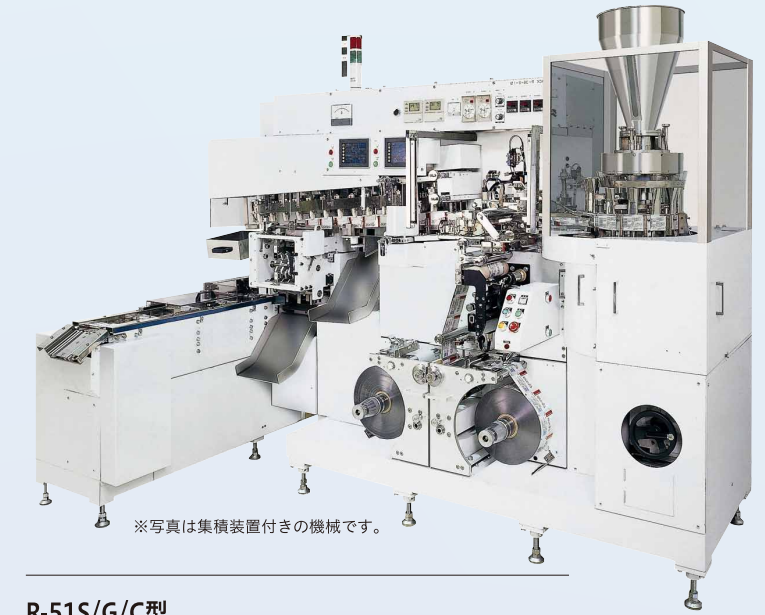
医薬品包装ライン



PRODUCT

超高速三方シール製袋充填包装機

Rシリーズ Sタイプ・Gタイプ・Cタイプ



※写真は集積装置付きの機械です。

R-35S/G/C型 R-36S/G/C型

- 包装可能量 0.5~20cc
- 包装能力 毎分 200~400包 (フィルムスピード毎分 28m)
- 仕上り袋寸法 幅 :30~90mm (フィルムガイド交換による)
長さ :40~85mm (内指定寸法)

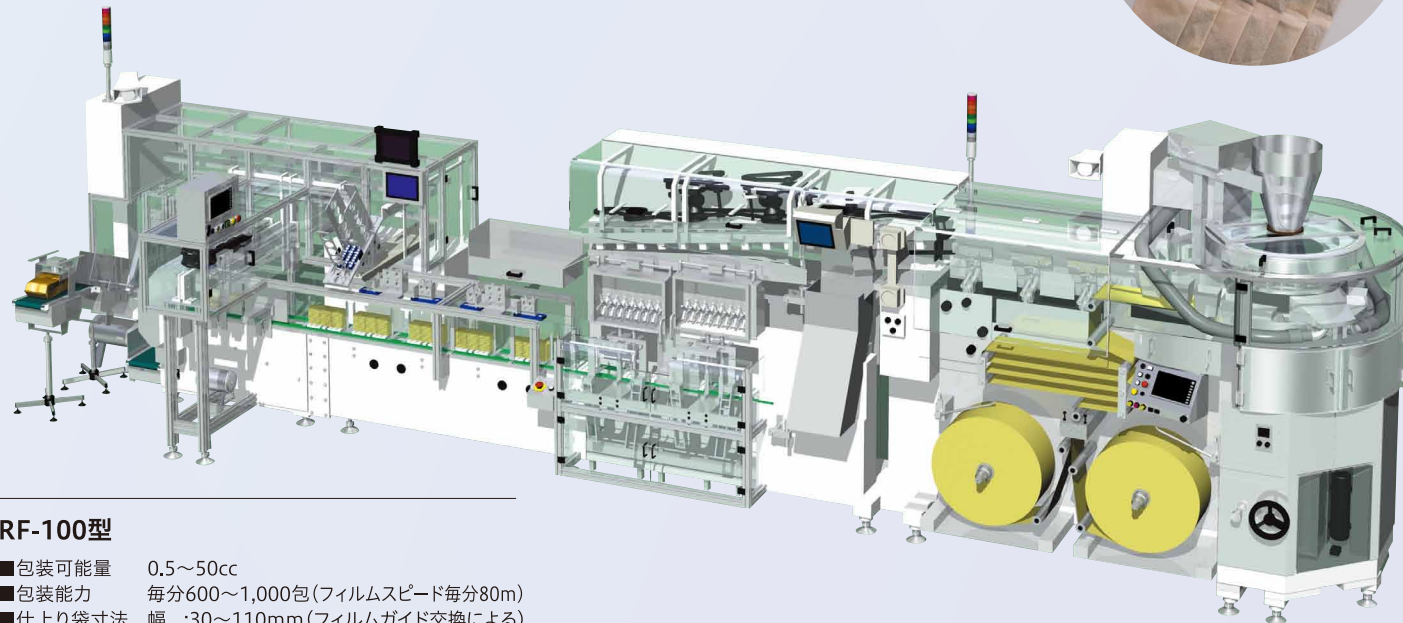
R-51S/G/C型 R-52S/G/C型

- 包装可能量 0.5~50cc
- 包装能力 毎分 200~800包 (フィルムスピード毎分 42m)
- 仕上り袋寸法 幅 :30~110mm (フィルムガイド交換による)
長さ :40~125mm (内指定寸法)

■使用例

粉末・顆粒食品(だし・スープ・具材・調味料・お茶・コーヒー・グラニュー糖・清涼飲料等)
粉末・顆粒薬品(乾燥剤・脱酸素剤・浴用剤等)、丸剤薬品

超高速包装ライン



超高速三方シール製袋充填包装機

RFシリーズ Sタイプ・Gタイプ・Cタイプ



RF-100型

- 包装可能量 0.5~50cc
- 包装能力 毎分 600~1,000包 (フィルムスピード毎分 80m)
- 仕上り袋寸法 幅 :30~110mm (フィルムガイド交換による)
長さ :40~125mm (内指定寸法)

RF-35S/G/C型 RF-36S/G/C型

- 包装可能量 0.5~20cc
- 包装能力 毎分 200~400包 (フィルムスピード毎分 28m)
- 仕上り袋寸法 幅 :30~90mm (フィルムガイド交換による)
長さ :40~80mm (内指定寸法)

RF-51S/G/C型 RF-52S/G/C型

- 包装可能量 0.5~50cc
- 包装能力 毎分 200~800包 (フィルムスピード毎分 42m)
- 仕上り袋寸法 幅 :30~110mm (フィルムガイド交換による)
長さ :40~125mm (内指定寸法)

RF-65S/G/C型 RF-66S/G/C型

- 包装可能量 0.5~50cc
- 包装能力 毎分 400~800包 (フィルムスピード毎分 52m)
- 仕上り袋寸法 幅 :30~110mm (フィルムガイド交換による)
長さ :40~125mm (内指定寸法)

■使用例

粉末・顆粒食品(だし・スープ・具材・調味料・お茶・コーヒー・グラニュー糖・清涼飲料等)
粉末・顆粒薬品(乾燥剤・脱酸素剤・浴用剤等)、丸剤薬品

PRODUCT

三方シール縦型製袋充填包装機 300シリーズシールバータイプ K-340/M-340

K-340型

(小袋機)

- 包装可能量 0.5~30cc
- 包装能力 毎分20~120包
- 仕上り袋寸法 幅:30~100mm 長さ:40~130mm

M-340型

(大袋機)

- 包装可能量 30~150cc
- 包装能力 毎分20~80包
- 仕上り袋寸法 幅:30~120mm 長さ:40~180mm

■使用例

粉末・顆粒食品(だし・スープ・具材・調味料・お茶・コーヒー・グラニュー糖・清涼飲料等)
粉末・顆粒薬品(乾燥剤・脱酸素剤・浴用剤等)、丸剤薬品



縦型式ピラミッドシール包装機 300シリーズシールバータイプ T-360

T-360型

- 包装可能量 0.5~30cc
- 包装能力 毎分20~80包
- 仕上り袋寸法
幅 :30~75mm
長さ :30~110mm

■使用例

固形状の食品(あられ・ピーナツ・甘納豆・ラムネ・キャンディ・梅等)



合掌シール縦型製袋充填包装機 300シリーズシールバータイプ N-360/MN-360

N-360型

(小袋機)

- 包装可能量 0.5~30cc
- 包装能力 毎分20~80包
- 仕上り袋寸法 幅:15~70mm 長さ:30~130mm

MN-360型

(大袋機)

- 包装可能量 30~150cc
- 包装能力 毎分20~60包
- 仕上り袋寸法 幅:50~110mm 長さ:30~180mm

■使用例

粉末・顆粒食品(だし・スープ・ふりかけ・お茶・コーヒー・グラニュー糖等)
固形状の食品(あられ・ポーロ等)
粉末・顆粒薬品(浴用剤・乾燥剤・脱酸素剤等)



多列式スティック製袋充填包装機 SLシリーズ

SLシリーズ

- 包装可能量 0.5~50cc
- 包装能力 毎分20~70包/列
- 仕上り袋寸法
幅 :11~45mm(内指定寸法)
長さ:30~140mm

■使用例

粉末・顆粒食品(だし・スープ・ふりかけ・お茶・コーヒー・グラニュー糖等)
粉末・顆粒薬品



三方シール・合掌シール兼用 縦型製袋充填包装機 300シリーズシールバータイプ K-360

K-360型

- 包装可能量 0.5~30cc
- 包装能力 毎分20~80包
- 仕上り袋寸法
*三方シール 幅 :30~100mm 長さ:30~180mm
*合掌シール 幅 :15~70mm 長さ:30~130mm

■使用例

粉末・顆粒食品
(だし・スープ・ふりかけ・お茶・コーヒー・グラニュー糖等)
固形状の食品(あられ・ポーロ等)
粉末・顆粒薬品(浴用剤・乾燥剤・脱酸素剤等)



多列式四方シール製袋充填包装機 CPシリーズ

CPシリーズ

- 包装可能量 0.5~100cc
- 包装能力 毎分20~80包/列
- 仕上り袋寸法
幅 :30~120mm(内指定寸法)
長さ:30~150mm

■使用例

粉末・顆粒食品(だし・スープ・ふりかけ・お茶・コーヒー・グラニュー糖等)
固形状の食品(あられ・ポーロ等)
粉末・顆粒薬品(乾燥剤・脱酸素剤等)



COMPANY INFORMATION



ごあいさつ

私たちは、創業以来一貫して包装技術の向上に努力を傾け、より高品質の包装機械の開発と製品化をめざしてまいりました。おかげさまで当社の包装システムは、国内はもとより海外においても高く評価され、多くの企業にご愛顧いただいております。

今日、市場環境はめまぐるしく変化し、包装機械業界においてもさらなる市場の拡大とニーズの多様化が見込まれます。

私たちトパックは、個々の機械から省力化のためのシステムラインまで、先進の「技術と人の和」で総力を結集し、包装における多様なニーズにお応えするとともに、さらに研鑽を重ねてまいります。

皆さまに支えられ、おかげさまで私たちが設立から半世紀を迎えることができました。

より一層のご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。



代表取締役 正井敏夫

会社概要

商号	株式会社トパック	機械器具	大阪府知事 許可(般-24)第137888号
設立	昭和42年7月22日	設置工事業	
所在地	〒547-0002 大阪市平野区加美東6丁目15番10号 Phone : 06-6792-7341 Fax : 06-6794-3074	取引銀行	三菱UFJ銀行 寺田町支店 みずほ銀行 阿倍野橋支店 大阪シティ信用金庫 平野支店
資本金	4,500万円	東日本総代理店	東洋パック株式会社: 〒224-0045 横浜市都筑区東方町397 Phone : 045-479-0771 Fax : 045-479-0772
役員の構成	代表取締役 正井 敏夫 取締役副社長 正井 滋 専務取締役 浪江 栄治 取締役 和田 耕吉 取締役 佐々木哲也 取締役 川本 義博	九州地区総代理店	有限会社九州東洋商会: 〒811-1352 福岡市南区鶴田1丁目6-27 Phone : 092-565-3086 Fax : 092-566-6624
従業員数	165名 (2022年4月現在)		

沿革

1963年	K型縦型三方シール自動充填包装機が完成。	2000年	R型のフルモデルチェンジ。 GタイプとCタイプが完成。
1966年	大阪市阿倍野区天王寺町北にて創業。	2002年	第四工場完成。品質管理を強化。
1967年	個人より法人改組「東洋自動包装機製作所」を設立。 CP型多列式四方シール自動充填包装機が完成。	2005年	中国に「平湖三雅精密機械有限公司」を設立。
1969年	本社工場を大阪市平野区へ移転。	2009年	職場風土開発促進事業への取り組み開始。
1973年	R型高速三方シール自動充填包装機が完成。	2012年	機械器具設置工事業の建設業許可を取得。 CSV体制を整備、品質保証部を設置。
1977年	横浜に東日本総代理店「東洋パック株式会社」を発足。	2017年	設立50周年を迎え記念式典を開催。
1980年	福岡に九州地区総代理店「有限会社九州東洋商会」を発足。	2020年	大阪市女性活躍リーディングカンパニー「星2つ」を取得。
1982年	SL型多列式スティック包装機が完成。	2021年	健康優良企業「銀の認定」を取得。 新本社ビルが完成。
1987年	「株式会社トパック」に社名変更。 本社を現住所に移転。	2022年	設立55周年を迎える。
1988年	本社第一工場が完成。		